

# 広島市歯科医師会だより



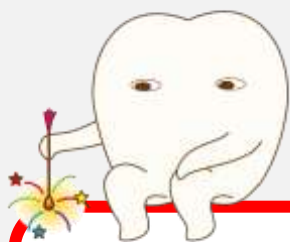
## 8 月号

Hiroshima City Dental Association

No.160 (R2.8.12)

### 目 次

|  |        |
|--|--------|
| 歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業                | 1 ページ  |
| 行事報告                                   |        |
| 第 2 回 おくちの健康展代替案検討会議                   | 2 ページ  |
| 原爆死没者慰霊祭                               | 2 ページ  |
| 各部委員自己紹介(地域歯科保健部)                      |        |
| (岡田浩幸委員・豊田育星委員・平井由美委員・松村英朗委員)          | 3 ページ  |
| 会長コラム『柔しく剛く』                           | 7 ページ  |
| 新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み            | 8 ページ  |
| 各部からの報告                                |        |
| 広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部) | 9 ページ  |
| 今月の知っておきたいこと(広報部)                      | 10 ページ |
| 誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。(広報部)            | 12 ページ |
| FM ちゅーピー(広報部)                          | 13 ページ |
| 7 月定例理事会報告                             | 13 ページ |

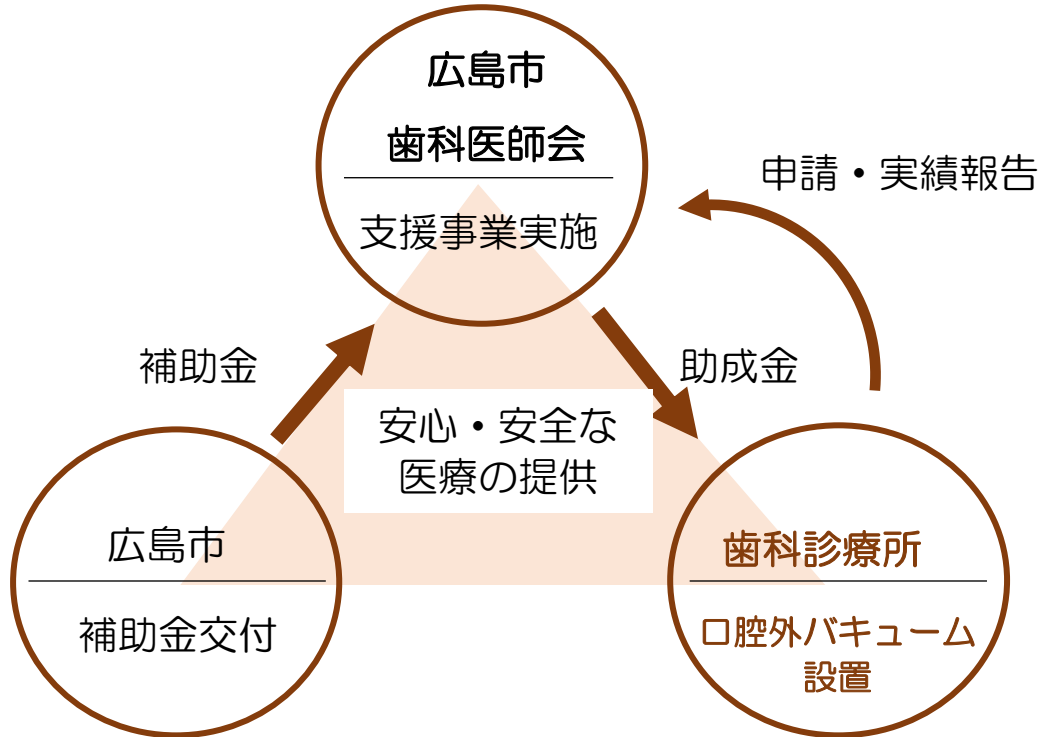


**「歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業」**について、だより号外 R2. 8. 1 発刊より変更点がありました。P. 1 をご覧ください。  
8 月下旬に申請書等、詳細なご案内をお送りする予定です。

## 歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業

広島市から**歯科用吸引装置（口腔外バキューム）整備費**に対する補助金が交付されることになりました

広島市歯科医師会を実施主体として、広島市域の歯科医療機関に対して口腔外バキューム整備費用助成の審査・助成業務等を行います。



- ・対象経費は**歯科用吸引装置（口腔外バキューム）整備費**に限る
- ・**実費の4/5**を助成（上限50万円）
- ・**2020年4月1日～2021年3月31日**の間に**申請・整備・納品・実績報告・助成がすべて終了**しているものに限る
- ・**申請受付期間は2020年12月21日まで**
- ・**実績報告受付期間は2021年3月29日まで**
- ・**見積書・納品書・領収書の提出が必要**

※同一整備や備品について、他の補助金、助成金や交付金等の交付を受ける場合は本支援の対象外となります。口腔外バキュームを整備する際には、ぜひ第一に本支援をご活用ください。他の助成金からのオーバー分のみに本事業を利用することはできません。

※申請方法の詳細につきましては別途お知らせ致します。本支援の対象期間や申請条件には限りがありますので、ご承知おきください。

※先月行った口腔外バキュームに関するアンケートは本件の成立を前提とした「調査」であり、本会が注文を受けたわけではありません。

# 行事報告

## 第2回 おくちの健康展代替案検討会議

日時：7月14日(火)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

広島市民に向けて「歯と口の健康週間」に行われる予定だったおくちの健康展に代わる「お口の健康に関する普及啓発活動」を検討するため、標記会が、執行部から熊谷宏会長、瓜生賢副会長、能美和基専務理事、水内裕之理事、若林大輔理事、藤田友昭理事、地域歯科保健部より前田羊一委員長、濱岡代枝副委員長、森川英彦副委員長、豊田育星氏が出席し、井坂雄幸広島テレビ放送(株)経営・総務本部経営戦略局執行役員局長、(株)アトラクト・ワンより道岡俊樹企画営業部課長、瀧本雄大氏、宮城昌治広島市健康福祉局保健部健康推進課保健指導担当課長をお迎えし、開催された。

会議では、前回決定したお口の健康に関する動画制作の具体的な方法について話し合わせ、長期間の使用が可能で、今後も発展応用することが可能なことから、本会独自のアニメーションを作成する方針となった。今後は、

制作可能な動画の本数を決定し、内容を精査する計画であるが、最終的に完成した動画は、広く広島市民に普及するよう、ホームページ等のネット上に掲載するだけでなく、本会会員が使用しやすいよう配慮する予定である。

また、同時に広島市経済観光局経済企画課の新型コロナウイルス影響事業者緊急支援事業を利用し、新型コロナウイルス感染症の拡大する状況下での、患者への歯科受診啓発を目的とした動画についても制作しているところである。



会議の様子

## 原爆死没者慰霊祭

日時：8月6日(木)午前8時

場所：県歯会館「原爆慰霊碑前」

節目である75回目の広島原爆の日を迎えた。昭和42年に原爆慰霊碑が建立され、「広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭」は今年度で54回目を迎えた。

原爆慰霊碑「原爆の碑」前に祭壇を設け、新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小して26名の参列者が集い、能美和基専務理事の司会のもと、東照宮様の

斎主によりしめやかに慰霊祭が執り行われた。

熊谷宏本会会長、県歯会会長代理林優美副会長、遺族代表の野坂寛氏による玉串拝礼の後、原爆投下時刻の午前8時15分に本会関係者51名の死没者に対し、黙禱を捧げ、冥福を祈った。



玉串を捧げる野坂寛氏(左)と挨拶をする熊谷宏会長(右)

# 各部委員自己紹介

## 岡田浩幸委員

広島市歯科医師会の先生方、こんにちは。地域歯科保健部委員の岡田浩幸と申します。

平成29年のクリニック開院と同時に委員になりまして、3年ほど地域歯科保健部に在籍しています。

広島に生まれ九州歯科大学に進学し、北九州の地で歯科医師免許と妻(当時は予定)を手に入れて広島に10年前に戻ってきました。そこから勤務医を経て開業いたしました。

福岡から連れて帰ってきた妻は当初はやさしく、つつましやかでしたが、今や二児の母で私のクリニックの副院長。家庭でもクリニックでも彼女の力は非常に強くなってきています。

そんな私の趣味は、鉄道模型です。6畳の一室を鉄道部屋として占拠し、夜な夜な部屋いっぱいに広げた



我が家の鉄道部屋

ジオラマに鉄道模型を走らせています。小学生の頃からの趣味なので、30年かけて集めた鉄道模型の車輛やパーツ、線路やジオラマ部品、鉄道雑誌などは山のように蓄積していて、どれもかけがえのない宝物たちです。最近、我が家の上の子が小学校に入学したこともあり、子供の勉強机を購入しました。子供の成長はとてうれしく楽しみですが、大きくなるとどうしても家が狭くなっていきます。結婚当初に住み始めた賃貸マンションに今も住み続けているのですが、最近は妻の手に分譲マンションのチラシが握られていることが多くなってきました。チラシを見ながら妻は、

「はぁ、鉄道部屋さえなければ、このマンションの間取りで家族は幸せに暮らせるとよ。鉄道部屋なくてもいいじゃないと？」と、博多弁でため息をついてきます。

つつましやかな九州女を嫁にもらって早10年、30年の我が趣味はいまや消滅の危機を迎えております。この趣味だけは死守したい今日この頃です。

新型コロナウイルスの猛威により診療も日常も不安な日々で、一日でも早く平穏な日常が戻ることを切に願っております。今後とも先生方の引き続きのご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



去年のカープ観戦



旅行も私が好きな車や鉄道関連のものが多い

## 豊田育星委員

いつも大変お世話になっております。

地域歯科保健部委員の豊田育星と申します。

佐伯区八幡で生まれ、修道中・高から岡山大学を経て現在は西区井口台で開業し、あっという間に7年目に突入しました。そして、現在同部理事の同級生、強面藤田先生に声をかけてもらいはや5年。彼の舎弟として会務に勤しんでおります。

私はこれといった趣味はありませんが体を動かすことが好きです。開業して山登り、ジム通い、ゴルフ、水泳など色々手を出しましたが中々自由な時間が取れずあまり続いておりません。好奇心は旺盛ですが辛抱強さは足りないようです。その中で長く続けることができたのはテニスです。学生時代は日焼けで白いところはお尻と足首から下だけという頃もありましたが、今ではめっきり運動不足の日々を送っており結構色白です。



今までで一番アドベンチャラスな登山

そんな私も気分転換にとテニスを再開しました。昔は「正確にここに打たないと勝てない！」とできない自分にイライラしていましたが、今は「だいたいこの辺に飛ばばいいや」くらいの楽な気持ちでできるので、やっぱりテニスは楽しいです！

最後になりますが、地域歯科保健部を通して地域の方々、他職種の方々と繋がりができることにとても感謝すると共に今後も地域医療に邁進していきたいと思っております。今後ともどうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



友人とリフレッシュテニス



子供たちとステイホーム生活

## 平井由美委員

みなさま、いつもお世話になっております。地域歯科保健部で委員を務めさせて頂いております、平井由美と申します。広島生まれの広島育ち、他県を全く知らない世間知らずです。

私は開業が遅かったこともあり、H25年に初めて委員を拝命した時すでに部内で最年長でしたが、あれから7年、ふと気づけばいつの間にか…やはり最年長です。

ただ歳をとっているだけで、特に専門的知識があるわけでもなく、人間ができているわけでもありません。そんな私ですが、若い先生方に囲まれ、その生気を吸って、ではなく元気をもらって、楽しく委員会活動しております。

診療室では優秀なスタッフに恵まれ、コミュ障の私は患者対応からスケジュール調整まで全てスタッフにお任せです。お釈迦様のようなスタッフの大きな手のひらの上で孫悟空のごとくちょこまかと飛び回って仕事をしています。

趣味ですが、若い頃からいろんなことに手を出してはすぐに挫折する、ということを繰り返して、結局モノ



倉橋火山山頂にて 絶景です

になったものはありません。それでもソフトバレーボールだけは細々と25年間続けてきました。3年前からはテニススクールに通い始めましたが、生来の運動音痴ゆえどちらも全く上手くなりません。この夏は山登りにも挑戦しています。まだ入門コースでさえもへ口へ口についていけませんが、いつまで続くか楽しみにしております。

まだまだ未熟ものですが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



首里城にて この数か月後に焼失してしまいました

自宅では愛猫一匹と保護猫一匹と暮らしております。

自宅では愛猫一匹と保護猫一匹と暮らしております。



愛猫 この時すでに魔の手が…

## 松村英朗委員

こんにちは。地域歯科保健部に所属しております、松村英朗と申します。

私は明海大学卒業後、埼玉の一般開業医勤務を経て、実家のある広島市で平成 26 年に開業しました。埼玉には学生時代も含めると約 15 年住んでいました。私はふらっと出かけるのが好きで、休みにはいろいろな所に出かけておりました。車で小 1 時間の距離に秩父・長瀬があり、夏には天然氷のかき氷をよく食べに行き、また冬には車や電車で群馬や栃木の温泉へ行くのが楽しみでした。野球の時期にもなると、東京ドームや神宮はもちろん、交流戦の西武ドームや ZOZO マリン



勤務医時代の院長(中央)と私(左)

などいろんな球場でカーブを観ることができました(どこの球場もアウェー感にはなばなかったですが、ロッテの応援は怖かった…ロッテファンの方ごめんなさい…)。今となっては貴重な思い出です。

そして今、広島に帰って早 6 年が経ち、改めて時間の速さと大切さを痛感しています。広島に帰ってからは引きこもりがちだった私にとっては、地域歯科保健部の仕事はやりがいもあり、いいアクセントになっています。

怠け者の私ですが、地域歯科保健部委員としてご迷惑をかけないように一生懸命邁進してまいりますので、何卒宜しくお願い致します。



神宮球場



毛利輝元公と私(山口・萩)

7月16～18日に開催された広島市議会において、新型コロナウイルス感染症緊急対策に係る補正予算が成立しました。その中で、「歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業」として1億4千万円余の予算が認められました。6月末から予算獲得に向けて、広島市と協議を重ねてきましたので、万感の思いでこの知らせを聞きました。

国の事業(交付決定は都道府県)である「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」として、歯科診療所にも上限100万円の補助金が交付されることは、先生方ご承知のことと思います。これとは別に、広島市が独自に補助金事業を検討しているという情報を入手しましたが、発熱患者を診察することを前提に、動線確保等の経費に対する費用を医科診療所のみを対象として補助するという方向で検討していることが分かりました。

そこで直ちに広島市に対して、①歯科診療所も補助事業の対象とすること、②発熱患者の診察を前提とせず、歯科診療の特殊性にもとづく感染防止支援に対する補助であることを要請しました。しかし、国の「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」の上乗せという形の事業は行わないという広島市の前提があり、交渉は難航を極めました。

そこで、最後にウルトラCともいえるスキームを提示したところ、松井一貫広島市長のご理解を頂き、大逆転で多額の予算獲得

に至りました。それは、「共助の精神にもとづく地域での支えあい」というスキームです。

この事業の実施主体は、広島市ではなく広島市歯科医師会となります。「広島市内すべての歯科診療所において、歯科治療を介した飛沫等の飛散を防止する口腔外バキ

ュームの整備を促進し、市民が安心して歯科受診できる環境を確立する」ために、広島市歯科医師会が、医療機関からの申請にもとづき、補助金交付の審査も含む補助金事業を行うこととなります。そのための経費を広島市から広島市歯科医師会が受領します。

現在口腔外バキュームをお持ちでない先生はもちろん、すでにお持ちであっても、ウイルス除去作用のあるフィルター対応であったり、この機会に新しいもの買い替えたいという先生方も、是非この補助金をご利用いただければと思います。なお、修理費用は当初補助対象との話でしたが、最終的には対象にならないこととなりました。中古品の購入は対象となります。

特にこれまでお持ちでなかった先生方は、口腔外バキュームの購入によって、是非、歯科外来診療環境体制加算の設置基準を満たしていただいて、より安全安心な医療の提供とともに、初再診料の加算点数を獲得していただきたいと思います。

せっかく獲得した予算ですが、

会長コラム (第12回)

## 柔しく剛く

広島市による「口腔外バキューム整備促進事業」について

熊谷 宏

唯一の心配は全国的に、口腔外バキュームの需要が多く、補助金申請の要件である令和3年3月31日までの納品→申請→助成金振込が難しい状況になりつつあることです。広島市歯科医師会執行部としては、広島市との交渉と並行して、歯科材料店数社に対して、広島市歯科医師会会員に、申請に間に合うように納品できる口腔外バキュームを優先的に一定数確保してもらうよう依頼し、確約を頂いています。数には限りがありますが、この機会に購入を検討される方は、直ちに出入りの業者さんに注文してください。口腔外バキュームの購入はあくまで、先生方と歯科商社の間で行われるもので、広島市歯科医師会がまとめて購入し、先生方に販売するのではないことにご注意ください。

最後に、今回の本事業予算の獲得には、広島市職員で歯科医師でもある宮城昌治先生に多大なご協力とご助言をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



# 新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み

(2020年7月)

## 新型コロナウイルス感染症対策これまでの経緯(2020年6月26日～7月31日)

| 世界・日本での経過   | 2020年 | 広島市歯科医師会での対応   | 健診(学校・母子関連)                                  |
|---|-------|--|--|
| 次亜塩素酸水、一定の条件で有効性                                  | 6月26日 |  |  |
| 感染者が世界で1000万人超                                    | 6月28日 |  |  |
| 世界の死者50万人超  | 6月29日 |  |  |
|   | 6月30日 |  | 令和2年度乳幼児健康診査<br>(特例)業務に係る協力歯科医療機関の募集について(依頼) |
| EUが渡航制限緩和   | 7月1日  |  |  |
| 世界でコロナワクチン17種類が臨床試験中(WHO)                         | 7月3日  |  |  |
| 専門家会議に代わる新たな分科会初会合                                | 7月6日  |  |  |
| WHOが空気感染の可能性示唆                                    | 7月8日  |  |  |
| 国内で感染者が2万人超                                       | 7月8日  |  |  |
| 1日の国内感染者が400人超(4月24日以来)                           | 7月10日 |  |  |
| レムデシビルで死亡率が6割減との結果が発表                             | 7月11日 |  |  |
| 世界の感染者24時間で最多の23万370人                             | 7月12日 |  |  |
| 世界の感染者1300万人超。増加ペース過去最悪<br>大規模抗体検査で感染防ぐ免疫を確認(厚労省) | 7月14日 | おくちの健康展代替案検討会議(第2回)<br>口腔外バキューム整備促進事業協議検討<br>「広島は決して屈しない!プロジェクト」協議検討 |  |
| 国内感染者454人。宣言解除後最多                                 | 7月15日 | 「広島は決して屈しない!プロジェクト」補助金申請   |  |
| 東京都内のコロナ感染、293人                                   | 7月17日 |  |  |
| 国内感染者数累計25,422人                                   | 7月19日 |  |  |
|   | 7月20日 |  | 令和2年度乳幼児健康診査の対象者への健診のご案内発送開始                 |
|   | 7月21日 | 口腔外バキューム整備促進事業に関する協議   |  |
| 新型コロナ、マイクロ飛沫で空気感染の可能性 米大(ネブラスカ大)が論文               | 7月22日 | 口腔外バキューム整備促進事業に関する協議   |  |
| 東京都内のコロナ感染、366人                                   | 7月23日 |  |  |
| 国内感染者数累計29,382人<br>世界感染者数16,046,977人              | 7月25日 |  |  |
| 世界の新型コロナウイルスの死者65万人超                              | 7月28日 |  |  |
| 新型コロナ感染者、全国で初の1000人超                              | 7月29日 |  |  |
| 全国で過去最多を更新する1305人感染                               | 7月30日 |  |  |

集計元情報：Johns Hopkins 大学、厚生労働省、各自治体

※以前のは前号参照

# 各部からの報告

## 総務部

### 広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起こっています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

#### 事例1：残存しているチタンネジについて

近医にて、チタンネジの残存を指摘された。以前通っていた矯正歯科に問い合わせると、ネジの取り出し忘れを認めた。

近医は、矯正歯科での再受診を勧め、診断書を書いてくれない。矯正歯科での再治療はしたくない。診断書を書いてくれる所はないか。

(センターの対応)

取り出し忘れを認めたのなら、最終的には弁護士相談になると伝えた。診断書を書いてくれる医師に関しては、救急医療 NetHiroshima での検索を伝えた。

(コメント)

再受診したくない理由はわかりませんが、チタンネジの撤去費用については、治療していた矯正歯科との話し合いが不可欠と思われます。円満な解決になるよう、誠実な対応が望まれます。

#### 事例2：上前歯がグラグラする事について

上前歯がグラグラするので、かかりつけ医で、ボンドで止めた。今度グラグラするなら抜歯しようと言われたが、抜いてもらった方がいいのか。

(センターの対応)

かかりつけ医に、抜歯になるのか、またその後どういう治療になるのか聞くことを勧めた所、納得された。

(コメント)

患者さんの不安を払拭するためにも、抜歯した方が良い理由や、その後の治療方針の説明もしておくが良いでしょう。

#### 事例3：治療内容について

歯科治療の適切性について、意見を聞きたい。受診歯科の変更も検討している。

(センターの対応)

当センターでは、治療の適切性についての判断はできない。広島市歯科医師会への連絡をすすめた。

(コメント)

患者さんによっては、セカンドオピニオンを求めて受診するケースもあると思われます。前医の批判とならないように対応しましょう。

#### 事例4：転院について

仕事が忙しいため、以前と別の歯科を受診した。歯科医師は、説明も十分でなく、治療後の出血や、痛みも多かった。

怖くて受診できないので転院したいが、途中の状態でも転院できるのか。

(センターの対応)

一般的には、一つの治療が終了してから転院することを勧めるが、それでも他院に変更する場合は、救急 NetHiroshima から検索する方法を伝えた。家族と検討することも勧めた。

(コメント)

治療内容に関しては、患者さんによく説明することが大事です。治療中も患者さんに気を配りながら行いましょう。

## 広報部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の [QRコード](#) をスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

## 新型コロナウイルスに関する最新の情報はこちらをご参照ください

内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

<https://corona.go.jp>



厚生労働省 新型コロナ感染症について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)



広島県 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/>



広島市 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



## 今月の知っておきたいこと

### ▼患者の発症日ごとの人数データが初公開 新型コロナウイルス

NHK NEWS WEB 2020年7月22日 21時49分  
(2020年7月22日)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200722/k10012529181000.html>



新型コロナウイルス対策の政府の分科会で、感染の状況を正確に分析するために必要とされる患者の発症日ごとの人数を示したデータが緊急事態宣言の解除後、初めて公開されました。専門家は現在の状況について「爆発的な感染拡大には至っていないが、徐々に拡大している」と評価し、政府に対して基本的な感染対策の徹底をさらに呼びかけるなどの対応を求めました。

専門家は、全国状況を分析したうえで、現在の感染状況について感染者の8割以上は二次感染を起こしていない一方、3密の環境では数十人単位のクラスターが起きていて、中高年への感染拡大が懸念されるとしています。そのうえで、「爆発的な感染拡大には至っていないが徐々に拡大していて、増加している地域では社会経済に十分配慮したうえで実効ある対策が求められる」と評価しました。そして、政府が現時点で取り組むべき対策として、病院や福祉施設などでのクラスターの防止や早期封じ込め、3密を避けるなど基本的な感染予防対策の徹底を求めました。また、医療体制については、逼迫する状況ではないものの重症者の数は感染者数が増加した20日ほど後に増加する傾向があるとして、早急に病床や宿泊療養施設の確保に取り組むことが必要だとしています。分科会の尾身茂会長は記者会見で「今回はより適切なデータをもとに、状況の分析や対策について提案できた。爆発的な感染にならないとも限らないので、政府には速やかに対策を実行に移してもらいたい」と話しています。

### ▼【識者の眼】『せん妄』を否定した乳腺外科医控訴審逆転有罪判決の波紋 小田原良治

Web 日本医事新報(2020年7月23日)

<https://www.jmedj.co.jp/journal/paper/detail.php?id=15145>



d=15145

いわゆる乳腺外科医事件は、乳腺外科医が自ら執刀した女性患者の手術直後の胸を舐めるなどのわいせつ行為をしたとして、逮捕、起訴された事件である。第1審の東京地裁は、「事件があったとするには合理的疑いを差し挟む余地がある」として無罪を言い渡した。術後「せん妄」による性的幻覚体験を認定するとともにDNA検出に関する科捜研検査の杜撰さを断罪した適切な判決であった。控訴審の東京高裁(朝山芳史裁判長)は、本年7月13日、東京地裁の無罪判決を破棄し、懲役2年の実刑を言い渡した。

控訴審判決は、刑事裁判で有罪判決を言い渡す基準とされる「合理的疑いを超えた証明」や「疑わしきは被告人の利益に」の原則に反し、「医療崩壊」の誘因ともなりかねない独断的判決であり、術後「せん妄」を否定する見解は、今後の現場医療に与える影響があまりにも大きい。控訴審において、裁判官は自由心証主義に基づいて、専門家の意見を採用しなかったということであるが、裁判官が専門家の意見を否定し、自らの先入観で判決を下すということは、裁判官の心証に依存する我が国の司法制度への不信を増強し、自由心証主義そのものを殺すことになるであろう。本控訴審判決の問題点は大きく次の3点にある。①本判決は、看護師、同室患者等の証言を信用せず、一方的に被害者とされる女性の証言のみを信用できるとした公平性の原則に反する不当なものである、②術後「せん妄」について、専門家の意見を排除し、学術的コンセンサスが得られたDSM-5も無視した独断と偏見に満ちた判決である。全身麻酔回復期に発生し得る「せん妄」を頭から否定する裁判官の独善的行為が存在する限り、医療行為そのものがハイリスクであり、医療の萎縮、医療崩壊を招きかねない、③第1審で明確になった科捜研のおよそ科学とは程遠い杜撰なDNA検査を頭から肯定する司法の在り方は、冤罪を招きかねず、我が国の証拠採用の在り方を問うものと言えよう。術後「せん妄」を否定する今回の判決が確定することは、我々医療界にとって大きな問題であり、我が国の医療の崩壊を招きかねない。我が国の医療を守るために、我々医療者が一丸となって偏向司法への抗議を行うべきであろう。小田原良治(日本医療法人協会常務理事・医療安全部会長) [乳腺外科医事件]

## ニュースピックアップ

### ▼虫菌予防のうがい、濃度4倍液を児童に使わせる…2人が気分悪化や違和感

yomiDr 2020年6月21日

[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200621-OYTEW542560/?catname=news-kaisetsu\\_news](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200621-OYTEW542560/?catname=news-kaisetsu_news)

鹿児島県鹿屋市の小学校で虫菌予防のための「フッ化物洗口」を行った際、学校職員が誤って通常の4倍の濃度の溶液を児童に使わせていたことが分かった。児童約120人のうち2人がのどの違和感などを訴えたという。

◎大事に至らなくて良かったですね。薬剤の取り間違いや容量の誤りは以前はよく報じられていましたが、近年はあまり聞かなくなりました。我々も「初心忘るべからず」で基本を確認しながら事故が起こらないよう注意していく必要があります。



### ▼舌がんを口内炎と診断、病院転送せず歯科医院の過失認定 死亡した女性の遺族勝訴

京都新聞 2020年6月26日

<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/290778>

京都府宇治市の60代女性が舌がんで死亡したのは、受診した歯科医院が病気に気付かず、早期に別の医療機関へ転送しなかったのが原因として、遺族が同市の歯科医院に対して2千万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で、京都地裁(久留島群一裁判長)は25日までに、歯科医院の過失を認めて300万円の支払いを命じた。判決は24日付。

◎我々も日常診療で舌がんに出くわすこともありますね。疑わしい時はためらわずに紹介状を書くようにしましょう。



### ▼コロナ薬候補「アビガン」明確な有効性みられず 藤田医科大

THE SANKEI NEWS 2020年7月10日

<https://www.sankei.com/life/news/200710/lif2007100042-n1.html>

藤田医科大は10日、新型コロナウイルスの治療薬として期待される新型インフルエンザ治療薬「アビガン」の臨床研究に関する最終結果を公表し、投与した患者は「ウイルスの消失や解熱に至りやすい傾向がみられた」とする一方、有効性について統計的に明確な差はなかったとの見解を示した。

◎教授は今回の結果だけで、有効性がないと言い切れないと言われており、さらに研究は進めていくことになると考えられます。有効なワクチンができることが一番ですが、わずかも治療として使える可能性があるならば、並行して既存薬の研究も進めていってほしいです。



### ▼ワクチン17種類が治験に WH O、会合に台湾も参加

産経ニュース 2020年7月3日

[https://www.jiji.com/jc/article?k=2020060200374&g=soc&fbclid=IwAR3kjjVORiXNOs5s85PftthySoT5Q5m4Y3X7SnPqh2xm\\_Hk8A98D9iCUPY](https://www.jiji.com/jc/article?k=2020060200374&g=soc&fbclid=IwAR3kjjVORiXNOs5s85PftthySoT5Q5m4Y3X7SnPqh2xm_Hk8A98D9iCUPY)

新型コロナウイルス感染の有無を調べるPCR検査について、厚生労働省は2日、発症から9日以内であれば唾液を検体として使用することを認めると発表した。鼻



の奥などの粘液を使う従来の方法より簡単で、採取する人の感染防止にもつながる。国立感染症研究所が2日付で検体採取のマニュアルを改め、同省は公的医療保険の対象とする。

◎PCR検査については色々な意見が飛び交っていますが、簡便な方法で検査可能となるのは朗報ですね。

### ▼「夏もマスク着用」75%、猛暑日でも6割 タニタ調査

産経ニュース 2020年6月26日

<https://www.sankei.com/life/news/200626/lif2006260014-n1.html>

健康計測機器メーカーのタニタが、新型コロナウイルス禍での熱中症に関する意識調査をしたところ、「夏もマスクの着用を続ける」と回答した人が75・0%に上った。最高気温が30度以上の猛暑日でも着けるとしたのは60・7%、ジョギングなど運動の際も着用する人も42・4%だった。

◎厚生労働省は熱中症対策として、屋外で人と十分な距離が確保できる場合はマスクを外すよう推奨していますが、「適宜マスクを外すことが熱中症予防のポイントの一つだと知っているか」との問いには45・8%が「知らなかった」と答えたそうです。必要に応じたマスク着用をしないと、熱中症のリスクが上がります。難しい季節になるのかもしれませんが



### ▼50万枚の中国製医療用マスク、性能不備で1枚も配れず…県が購入した経緯を追及

yomiDr 2020年6月19日

[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200619-OYT1T50153/?catname=news-kaisetsu\\_news](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200619-OYT1T50153/?catname=news-kaisetsu_news)

新型コロナウイルスの感染者受け入れ病院などに配るため、神奈川県が購入し、4月下旬～5月上旬に納品された中国製の医療用防護マスク50万枚の一部に不良品が見つかり、一枚も配備できないまま保管されていることが18日、分かった。

◎医療用マスクも「在庫ゼロ」の状態から徐々に回復しつつありますが、まだまだ供給が十分とは言えず、価格も以前よりはまだまだ高水準が続いています。歯科向けの通販業者の大半はその性能を吟味して販売しているようですが、他業種での販売であり聞きなれないものは、たとえ安くても避けておいた方が無難かもしれません。



### ▼診療所の外来 小児科の保険収入が約4割減 新型コロナ影響

NHK NEWS WEB 2020年6月21日

[https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200621/k1001247869\\_1000.html?utm\\_int=nsearch\\_contents\\_search-items\\_001](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200621/k1001247869_1000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_001)

新型コロナウイルスの感染拡大で医療機関の経営がどの程度影響を受けているか日本医師会が調査したところ、診療所の小児科の保険収入が去年と比べて4割近く減ったことがわかりました。

◎日本医師会の調査によると、全国の診療所で4月の外来診療の患者による保険収入は昨年と同じ時期に比べて17%減少したようです。診療科別にみると、最も減ったのが小児科で、去年より39.2%減ったようです。医師会によると、



子どもへの感染をさけて、受診を控えた人が多かったのではないかと、このことです。

### ▼東京都 中小事業者向け家賃補助 で補正予算編成へ 新型コロナ

NHK NEWS WEB 2020年6月26日

[https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200626/k10012485351000.html?utm\\_int=nsearch\\_contents\\_search-items\\_011](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200626/k10012485351000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_011)

東京都は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止と経済社会活動の両立に向けて、中小事業者向けの家賃補助などの支援を盛り込んだ補正予算を編成する方針で、具体的な内容を検討することになっています。

◎東京都では中小事業者の家賃補助や、医療機関への支援や、医療現場で働く人に、慰労金を支援することを検討しているとのことです。歯科医院においても、テナント開業の人は収入減により、家賃の負担が重くのしかかっているようです。東京都での話ですが、今後注目したいと思います。

### ▼休業緩和1カ月「客足戻らない」 接触確認アプリにも複雑な心境

産経ニュース 2020年6月26日

<https://www.sankei.com/life/news/200626/lif2006260076-n1.html>

新型コロナウイルスに伴う休業要請の緩和に向けた東京都のロードマップ(行程表)で、都が第1段階「ステップ1」への移行を表明してから26日で1カ月が経過した。ステップ2、3と進むにつれ営業可能となる施設・店舗は増えて飲食店の営業時間も延長され、今月19日に休業要請は全面的に解除されたが、今も先行きに不安を抱えている事業者は多い。

◎ある飲食業では、5月中旬に営業を再開したが客足の戻りは鈍く売り上げは以前の半分程度で家賃や人件費を引くと利益は残らないとのこと。座席数を減らし換気や消毒など感染防止対策に力を入れているが「(感染の)第2波、第3波に備えるには補助金なども含めてもっと資金が必要になる」と訴えています。完全終息が待たれます。

### ▼腸内の細菌・ウイルスの遺伝子情報 データベース化 世界初

NHK NEWS WEB 2020年7月11日

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200711/k10012509521000.html>

ヒトの腸内環境に大きな影響を与える腸内のさまざまな細菌や、ウイルスの遺伝子情報を大阪市立大学と東



京大学などのグループが、世界で初めてデータベースにまとめました。

◎健康に生きていくために腸活をしようという人々も増えてきており、腸に注目が集まっている昨今ですが、腸内細菌やウイルスはやはり健康に多大な影響を与えているとの事です。この膨大なデータを活用し、いろいろな病気に対しての腸内ウイルスによる新しい治療法が見つけれられることを願います。

### ▼欧米で相次ぐ“川崎病” その謎を追う

NHK NEWS WEB 2020年7月9日

[https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200709/k10012505921000.html?utm\\_int=detail\\_contents\\_tokushu\\_004](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200709/k10012505921000.html?utm_int=detail_contents_tokushu_004)

ことし4月以降、欧米各国で、全身の血管に炎症が起きる「川崎病」のような症状がみられる子どもたちの報告が相次いでいます。新型コロナウイルスへの感染が確認されたケースもみられ、WHOも、感染との関連が疑われるとして、各国に対し警戒を呼びかける事態となりました。

◎川崎病は1967年に発見された、いまだに原因不明の病気ですが、新型コロナウイルスの研究とともに川崎病発症のメカニズムにも研究が進みつつあるようです。川崎病も新型コロナウイルス感染症も未知の病ではありますが、原因を含め、治療法の研究が世界中で行われていて心強いですね。

### ▼iPS細胞で筋ジストロフィー治療に光 マウスで筋力改善を確認

産経新聞 2020年7月3日

<https://www.iza.ne.jp/kiji/life/news/200703/lif2007030105001-n1.html>

人間の細胞から作った人工多能性幹細胞(iPS細胞)で傷ついた筋繊維を修復する骨格筋幹細胞を作製し、筋力が次第に衰える難病「デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)」を再現したマウスに移植したところ筋力の改善を確認したと、京都大iPS細胞研究所の桜井英俊准教授(再生医学)らの研究グループが3日、米科学誌「ステム・セル・リポーツ」電子版に発表した。

◎コロナウイルスの話題ばかりで辟易する昨今ですが、こういう明るい話題は嬉しいですね。治療可能になる日が来ることに期待しましょう。



広報部より連載記事をぼちぼちと発信いたします。気長にお付き合いのほどを。

## 誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。

### ～第10回～ ツウってなんだ？

広島市内にクリニックを開業して4年になる二葉里志先生は自院の診療を充実させるのは勿論のこと、広島市歯科医師会では情報管理部に所属し、会務にも熱心です。二葉さんにとっての歯科医師会活動は会員のためである以前に自らを高める場となっており、情報管理部の他の先生から多くの刺激を受けており、学術的な話から医院経営、趣味の話まで多岐にわたります。中でもM先生の趣味は多彩で、委員会後の懇親会では仕事の話はそこのけでM先生の話に耳を傾けます。M先生の語るところによると毎週末のように自前のモーターボートで舟釣りを

楽しみ、釣った魚をボートの上で調理して潮風に揺られながら食べるのが何よりの幸せということから、包丁さばきもかなりの腕前の様です。

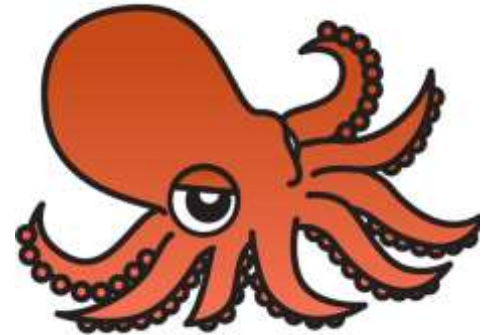
夏になり M 先生から舟釣りに誘われ、情報管理部の全員で参加することになりました。ボートに乗り込むと吉島のボートパークを出航です。午前中は大黒神方面でメバルが大漁で二葉さんも楽しく過ごします。昼どきになるとボートを安定させた方が食事しやすいため、入江の浅瀬にアンカーを打ちます。人工物が一切見えない眺めに二葉さんの心は洗われます。ボートから海面を眺めていると大きな生物が動いています。M 先生に知らせると、「タコじゃ。飛び込んで捕まえる！」と。大きなタコです。

M 先生はすかさず見事な包丁さばきでタコの脚の吸盤と皮をはぎ取り、刺身醤油と共に二葉さんの前に差し出します。感激した二葉さんは出された脚を丸ごと口に頬張ります。モグモグモグ……。生のタコの脚は湯がいたタコのようには咬み切れません。(ヤバイ……飲み込めんぞ)。モグモグモグ……。いつまでも飲み込めない二葉さんの様子を見て M 先生、「ツウしんさい」と……。

広島県内の母親の多くは幼児が食べ物を頬張りすぎて飲み込めない時、咬み切れない時に「ツウしんさい」と言って咀嚼途中で吐き出させます。全国的には「ペエ」「ペッ」と表現するようですが、広島県では「ペエ」「ペッ」は食べ物でない物を口にした時に吐き出させる際に、「ツウ」は食べ物を咀嚼したものの嚥下できない際に、と使い分けしていることが多いようです。食いしん坊な少年時代を過ごした筆者も初めてホルモンを口にした時に咬んでも咬んでも飲み込めないために、思わず「ツウ」した記憶があります。

今回取り上げた「ツウ」は語源不明の幼児語ですが、我々の専門領域である摂食嚥下にかかわる表現は広く知っておくべきでしょう。

※国語学的な知識を持たない一介の歯科医の見解であり、間違っているかもしれません(笑)。



## FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオスタート

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

8月5日放送分

「早寝・早起き・朝ごはん」

広島市歯科医師会 豊田 育星氏

最近の子どもたちを見ると、「よく体を動かし、よく食べ、よく寝る」という当たり前の生活習慣が乱れてしまっている気がします。「早寝 早起き 朝ごはん」のような基本的な生活習慣の乱れは、学習意欲や体力・気力が低下している原因の一つとして考えられています。広島市歯科医師会の歯科医師、豊田育星さんが解説します。

8月19日放送分

「骨粗しょう症と歯科治療」

広島市歯科医師会 濱岡 代枝氏

寿命の延伸に伴って、骨粗しょう症の患者は1千万人以上いるといわれています。骨粗しょう症は整形外科で治療する病気ですが、使用する薬の一部に、お口の中に関係する重大な副作用が起こる場合があることが分かってきました。骨粗しょう症の方の歯科医院へのかかり方を広島市歯科医師会の歯科医師、濱岡代枝さんが話します。

## 7月定例理事会報告

「部外報告」

6月25日 (書面評決) 広島原爆障害対策協議会評議員会  
" 広島県歯科医師国保組合理事会  
" ホームテレビとの打合せ  
6月30日 (日歯) 第193回定時代議員会  
7月1日 広島市との協議(補助金関係)

7月3日 社会保険診療報酬支払基金再審査  
7月7日 (書面決議) 広島県歯科医師国保組合理事会  
7月11日 (中止) 第53回十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会専務会議  
7月15日 (県歯) 新入会員サポート研修会  
7月16日 広島県歯科審査連絡協議会

- 〃 広島県国保連合会歯科再審査部会  
 7月17-21日 広島県国保連合会歯科審査部会  
 7月18日 広島県歯科医師国保組合組合会・互助会総代会  
 7月21-27日 社会保険診療報酬支払基金審査(合議27日)  
 7月21日 歯科商社との協議  
 7月22日 歯科商社との協議

**(連盟関係)**

**「総務関係」**

- 6月27日 第113回定時総会  
 7月8日 (Web会議)三役会  
 7月9日 (延期)第2回学術講演会  
 7月14日 第2回おくちの健康展代替案検討会議  
 7月15日 (中止)広島東洋カープ観戦の集い  
 7月20日 三役会  
 7月22日 定例理事会

**(慶弔関係)**

- 6月27日 西区支部 益田隆志先生ご逝去(R2.4.24入会)  
 7月13日 西区支部 久保康治先生ご尊父様ご逝去

**(入会退会関係)**

- 6月30日 入会前面談(吉岡英将先生)  
 7月20日 中区支部新規入会者説明会(細川由紀子先生、鎌田浩一先生、吉岡英将先生)

**(県歯理事会関係)**

- 7月2日 県歯理事会

**(1) 総務部 (森本理事)**

- 6月27日 第113回定時総会  
 6月30日 休日診療レセプト点検  
 〃 入会前面談(吉岡英将先生)  
 7月1日 広島市との協議  
 7月9日 (県)保険部常任委員会  
 7月10日 定例委員会  
 7月15日 (県)新入会員サポート研修  
 7月20日 中区支部新規入会者説明会(細川由紀子先生、鎌田浩一先生、吉岡英将先生)  
 〃 三役会

**(2) 学術部 (花岡理事)**

- 6月27日 第113回定時総会  
 7月10日 定例委員会

**(3) 厚生部 (谷理事)**

- 6月27日 第113回定時総会  
 7月7日 定例委員会

**(4) 地域歯科保健部**

- 6月27日 第113回定時総会  
 7月8日 (県)地域保健部、学校保健部、介護・福祉医療部常任委員会  
 7月17日 定例委員会

**<学校保健> (有馬理事)**

- 6月26日 (南区地対協)令和2年度在宅医療・介護に関する住民啓発イベント(市民公開講座)第1回企画会議  
 7月3日 (南区地対協)第1回広島市南区在宅医療・介護連携推進委員会  
 7月18日 広島県歯科医師国保組合組合会・互助会総代会  
 ・令和2年度定期健康診断等ダブルミラー・グローブ再調査について  
 ・令和3年度定期健康診断等ダブルミラー・グローブ再調査について  
 ・令和2年度広島市立保育園ダブルミラー・グローブ調査について  
 ・(県)新型コロナウイルス流行後の学校歯科健康診断における感染対策検討会議について  
 ・令和2年度定期健康診断について  
 ・令和2年度定期健康診断での感染症対策について  
 ・広島市立保育園歯科健康診断での感染症対策について  
 ・新任学校歯科嘱託医研修会について

**<地域保健> (若林理事)**

- 7月1日 (県)第4回啓発資料等整備検討会議  
 7月2日 広島市障害者差別解消支援地域協議会  
 7月14日 第2回おくちの健康展代替案検討会議

**<地域連携> (藤田理事)**

- 6月25日 悠々タウン評議委員会  
 7月13日 西区地体協 医療介護連携推進委員会  
 7月14日 第2回おくちの健康展代替案検討会議  
 7月15日 令和2年度「在宅医療及び在宅医療・介護連携の推進方策検討」第1回委員会  
 7月21日 第1回広島市社会福祉審議会 高齢分科会

**(5) 広報部 (水内理事)**

- 6月25日 ホームテレビとの打合せ  
 6月27日 第113回定時総会  
 7月2日 校正委員会(Web会議)  
 7月13日 FMちゅーピー収録  
 7月14日 第2回おくちの健康展代替案検討会議、情報調査委員会(Web会議)

**FMちゅーピー (新聞掲載)**

- 8月5日 「早寝・早起き・朝ご飯」  
 広島市歯科医師会  
 豊田 育星氏  
 8月19日 「骨粗しょう症と歯科治療」  
 広島市歯科医師会  
 濱岡 代枝氏

**(6) 広島市歯科医師会ホームページについて**

- ホームページアクセス数  
 一般サイト 訪問者1,113(累計155,464)

ページビュー 26,186 (累計 576,020)  
会員サイト 訪問者 211 (累計 29,940)  
ページビュー 1,890 (累計 221,529)  
広報部 … Talking Heads<最新情報>  
掲載件数 89 件 (6/21~7/20)

#### (7) 特別委員会

#### (8) 救急蘇生委員会

#### (9) 歯科医療安全相談

7月17日 相談 歯周病安定期治療について  
(50歳代男性)

#### 「協議事項」

##### (1) 会費について (6名)

診療形態の変更による会費額変更について 2名承認。終身会員資格取得について 4名承認。

##### (2) 入会について (3名)

中区支部の細川由紀子氏、鎌田浩一氏、吉岡英将氏の入会について承認。

##### (3) 広島市による「口腔外バキューム整備促進事業」について

積極的に導入する方向で内容報告・確認

##### (4) 広島市歯科医師会保険講習会について

- 予定通り開催確認
- (5) ウェブセミナーについて  
協議・継続審議
  - (6) 原爆死没者慰霊祭について  
予定通り開催確認
  - (7) 会員名簿について  
新入会員の中に物故会員入れることを確認
  - (8) 新型コロナウイルス抗体検査について  
会主導で検査することはしないことを決定
  - (9) クリスマスパティーについて  
中止決定
  - (10) 新型コロナウイルスへの取り組みについて  
気づいた点があれば追記、加筆修正して充実させていくことを確認
  - (11) 令和2年度一般社団法人広島市歯科医師会保健衛生事業について  
動画作成(啓発資料)について説明、継続審議
  - (12) 「広島は決して屈しない!プロジェクト」について  
コロナ関連に使う動画作成、感染予防のための費用であることの説明
  - (13) その他  
保育園の歯科健診再開について継続審議

#### 「その他」

特になし

#### 会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hirosshima@dentalpark.net

広報部担当理事 水内裕之 E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

#### 広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

#### 会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

#### 広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

